

大阪労働局発表
平成30年3月1日(木)

【照会先】
大阪労働局職業安定部職業安定課
(電話) 06-4790-6300

大阪労働市場ニュース(平成30年1月分)

「現下の雇用失業情勢は、着実に改善している。」

○有効求人倍率(季節調整値)の状況

- 有効求人倍率(季節調整値) **1.70倍** 前月より0.03ポイント上昇(30か月連続の上昇) ↗
- 有効求人数(季節調整値) **230,146人** 前月より0.7%増加(5か月連続の増加) ↗
- 有効求職者数(季節調整値) **135,132人** 前月より1.1%減少(4か月連続の減少) ↘

有効求人倍率は前月より0.03ポイント上昇し、**平成以降の最高を更新**。
有効求人数は前月より0.7%増加し、**過去(昭和38年1月以降)最多を更新**。

○新規求人・求職の状況

- 新規求人数(原数値) **85,160人** 前年同月より8.2%増加(15か月連続の増加) ↗
- 新規求職申込件数(原数値) **30,805人** 前年同月より9.2%減少(77か月連続の減少) ↘

- 新規求人数は**15か月連続で増加**。
主な産業では、「建設業」(12か月連続)、「製造業」(14か月連続)、「情報通信業」(10か月連続)、「運輸業、郵便業」(13か月連続)、「宿泊業、飲食サービス業」(2か月連続)、「生活関連サービス業、娯楽業」(4か月連続)、「教育、学習支援業」(2か月連続)、「医療・福祉」(99か月連続)、「サービス業」(4か月連続)が増加した。【P.4参照】
- 新規求職申込件数は、全体で見ると減少が続いているが、「45~54歳」の「女性」は増加した。【P.5参照】

○正社員の状況

- 正社員有効求人倍率(原数値) **1.26倍** 前年同月より0.21ポイント上昇(92か月連続の上昇) ↗
- 正社員新規求人数(原数値) **40,135人** 前年同月より11.5%増加(12か月連続の増加) ↗

※平成30年3月2日(金)午前8:30解禁

- 【近畿】有効求人倍率(季節調整値) **1.54倍** 前月より0.02ポイント上昇(5か月連続の上昇) ↗
- 【全国】有効求人倍率(季節調整値) **1.59倍** 前月と同水準 ↗

「世界一・日本一」合同企業説明会を開催します！

3月8日(木)13時より、阪急グランドビル26階にて、新規大学等卒業予定者(留学生含む)、既卒3年以内、35歳未満の就職活動中の方を対象に、大阪が誇る**世界一、日本一、世界初、日本初、オンリーワン**の技術を持つ企業**21社**が集まるプレミアムな業界研究・企業研究イベント

『「世界一・日本一」合同企業説明会 ~Made in 大阪はすごい!~』を開催します。

大阪の「すごい」技術を持った企業の人事担当者に、じっくり話を聞くことができ、知られざる企業の魅力を発見することができます。

第1表 一般職業紹介状況

年 月		30年 1月	29年 12月	29年 1月	対前年同月 増減率、差 (%、ポイント)	対前月 増減率、差 (%、ポイント)
全 数	1 月間有効求職者数 (人)	123,673	123,266	129,507	▲ 4.5	—
	季節調整値 (人)	135,132	136,583	141,963	—	▲ 1.1
	2 新規求職申込件数 (件)	30,805	21,600	33,940	▲ 9.2	—
	季節調整値 (件)	28,666	30,594	32,019	—	▲ 6.3
	3 月間有効求人数 (人)	227,499	223,627	205,500	10.7	—
	季節調整値 (人)	230,146	228,576	207,627	—	0.7
	4 新規求人数 (人)	85,160	72,987	78,683	8.2	—
	季節調整値 (人)	76,707	82,287	71,836	—	▲ 6.8
	5 就職件数 (件)	7,413	8,065	7,719	▲ 4.0	—
	6 有効求人倍率(3÷1) (倍)	1.84	1.81	1.59	0.25	—
	季節調整値 (倍)	1.70	1.67	1.46	—	0.03
	7 新規求人倍率(4÷2) (倍)	2.76	3.38	2.32	0.44	—
	季節調整値 (倍)	2.68	2.69	2.24	—	▲ 0.01
	8 就職率(5÷2×100) (%)	24.1	37.3	22.7	1.4	—
一 般	9 月間有効求職者数 (人)	83,228	82,631	90,142	▲ 7.7	—
	10 新規求職申込件数 (件)	21,463	15,287	24,245	▲ 11.5	—
	11 月間有効求人数 (人)	133,102	129,010	118,505	12.3	—
	12 新規求人数 (人)	50,037	42,997	45,387	10.2	—
	13 就職件数 (件)	4,274	4,730	4,481	▲ 4.6	—
	14 有効求人倍率(11÷9) (倍)	1.60	1.56	1.31	0.29	—
	15 新規求人倍率(12÷10) (倍)	2.33	2.81	1.87	0.46	—
	16 就職率(13÷10×100) (%)	19.9	30.9	18.5	1.4	—
う ち パ ー ト	17 月間有効求職者数 (人)	40,445	40,635	39,365	2.7	—
	18 新規求職申込件数 (件)	9,342	6,313	9,695	▲ 3.6	—
	19 月間有効求人数 (人)	94,397	94,617	86,995	8.5	—
	20 新規求人数 (人)	35,123	29,990	33,296	5.5	—
	21 就職件数 (件)	3,139	3,335	3,238	▲ 3.1	—
	22 有効求人倍率(19÷17) (倍)	2.33	2.33	2.21	0.12	—
	23 新規求人倍率(20÷18) (倍)	3.76	4.75	3.43	0.33	—
	24 就職率(21÷18×100) (%)	33.6	52.8	33.4	0.2	—

(注) 1. パートタイム関係取扱数を含む。2. 新規学卒者を除く。3. 各数値は記載のない限り原数値。
4. 季節調整値は、センサス局法Ⅱ(X-12-ARIMA)による。(平成30年2月季節調整替えを行い、平成29年12月以前の数値は改訂済)。5. 一般は、パート以外の常用と臨時・季節を合わせたもの。

第2表 最近の雇用失業情勢

※平成30年1月の近畿及び全国の数値は、平成30年3月2日（金）午前8:30解禁

年 度 (年) 平均	大阪							近畿		全国	
	新規 求人数 (前年度比)	新規求職 申込件数 (前年度比)	新規 求人倍率 (前年度差)	有効 求人数 (前年度比)	有効 求職者数 (前年度比)	有効 求人倍率 (前年度差)	完全 失業率 (前年差)	有効 求人倍率 (前年度差)	完全 失業率 (前年差)	有効 求人倍率 (前年度差)	完全 失業率 (前年差)
	原数値	原数値	原数値	原数値	原数値	原数値	原数値	原数値	原数値	原数値	原数値
24年度	58,912 (14.1)	43,750 (▲ 7.7)	1.35 (0.26)	155,212 (15.7)	190,910 (▲ 3.9)	0.81 (0.13)	5.4 (0.3)	0.77 (0.11)	5.1 (0.1)	0.82 (0.14)	4.3 (▲ 0.3)
25年度	65,310 (10.9)	39,843 (▲ 8.9)	1.64 (0.29)	176,221 (13.5)	174,978 (▲ 8.3)	1.01 (0.20)	4.8 (▲ 0.6)	0.92 (0.15)	4.4 (▲ 0.7)	0.97 (0.15)	4.0 (▲ 0.3)
26年度	65,525 (0.3)	37,184 (▲ 6.7)	1.76 (0.12)	180,774 (2.6)	161,244 (▲ 7.8)	1.12 (0.11)	4.6 (▲ 0.2)	1.03 (0.11)	4.1 (▲ 0.3)	1.11 (0.14)	3.6 (▲ 0.4)
27年度	67,873 (3.6)	34,889 (▲ 6.2)	1.95 (0.19)	188,751 (4.4)	152,770 (▲ 5.3)	1.24 (0.12)	4.2 (▲ 0.4)	1.15 (0.12)	3.8 (▲ 0.3)	1.23 (0.12)	3.4 (▲ 0.2)
28年度	72,156 (6.3)	32,609 (▲ 6.5)	2.21 (0.26)	202,625 (7.4)	143,070 (▲ 6.3)	1.42 (0.18)	4.0 (▲ 0.2)	1.31 (0.16)	3.5 (▲ 0.3)	1.39 (0.16)	3.1 (▲ 0.3)
年 月	新規 求人数 (前月比)	新規求職 申込件数 (前月比)	新規 求人倍率 (前月差)	有効 求人数 (前月比)	有効 求職者数 (前月比)	有効 求人倍率 (前月差)	完全 失業率 (前年同期差)	有効 求人倍率 (前月差)	完全 失業率 (前年同月差)	有効 求人倍率 (前月差)	完全 失業率 (前月差)
	季節調整値	季節調整値	季節調整値	季節調整値	季節調整値	季節調整値	原数値	季節調整値	原数値	季節調整値	季節調整値
	人 (%)	件 (%)	倍 (P)	人 (%)	人 (%)	倍 (P)	% (P)	倍 (P)	% (P)	倍 (P)	% (P)
29年1月	71,836 (▲ 3.8)	32,019 (▲ 0.2)	2.24 (▲ 0.09)	207,627 (0.9)	141,963 (0.3)	1.46 (0.01)	3.4 (▲ 0.5)	1.35 (0.01)	2.8 (▲ 0.5)	1.43 (0.00)	3.0 (▲ 0.1)
2月	73,506 (2.3)	31,982 (▲ 0.1)	2.30 (0.06)	208,029 (0.2)	141,129 (▲ 0.6)	1.47 (0.01)		1.37 (0.02)	3.3 (0.0)	1.44 (0.01)	2.8 (▲ 0.2)
3月	73,661 (0.2)	31,925 (▲ 0.2)	2.31 (0.01)	210,112 (1.0)	141,493 (0.3)	1.48 (0.01)		1.38 (0.01)	3.2 (▲ 0.5)	1.45 (0.01)	2.8 (0.0)
4月	74,633 (1.3)	31,557 (▲ 1.2)	2.37 (0.06)	212,865 (1.3)	139,848 (▲ 1.2)	1.52 (0.04)	3.3 (▲ 1.2)	1.41 (0.03)	2.9 (▲ 1.1)	1.47 (0.02)	2.8 (0.0)
5月	78,740 (5.5)	30,761 (▲ 2.5)	2.56 (0.19)	216,352 (1.6)	138,931 (▲ 0.7)	1.56 (0.04)		1.43 (0.02)	3.2 (▲ 0.4)	1.49 (0.02)	3.1 (0.3)
6月	75,871 (▲ 3.6)	31,015 (0.8)	2.45 (▲ 0.11)	217,616 (0.6)	138,416 (▲ 0.4)	1.57 (0.01)		1.45 (0.02)	3.0 (▲ 0.7)	1.50 (0.01)	2.8 (▲ 0.3)
7月	76,527 (0.9)	31,176 (0.5)	2.45 (0.00)	219,675 (0.9)	138,681 (0.2)	1.58 (0.01)	3.6 (▲ 0.5)	1.46 (0.01)	3.1 (▲ 0.5)	1.51 (0.01)	2.8 (0.0)
8月	79,431 (3.8)	31,383 (0.7)	2.53 (0.08)	219,719 (0.0)	138,248 (▲ 0.3)	1.59 (0.01)		1.46 (0.00)	2.9 (▲ 1.2)	1.52 (0.01)	2.8 (0.0)
9月	77,943 (▲ 1.9)	31,050 (▲ 1.1)	2.51 (▲ 0.02)	221,555 (0.8)	138,246 (0.0)	1.60 (0.01)		1.47 (0.01)	3.2 (▲ 0.6)	1.53 (0.01)	2.8 (0.0)
10月	79,757 (2.3)	29,461 (▲ 5.1)	2.71 (0.20)	224,837 (1.5)	137,424 (▲ 0.6)	1.64 (0.04)	— (—)	1.49 (0.02)	2.8 (▲ 0.5)	1.55 (0.02)	2.8 (0.0)
11月	80,605 (1.1)	30,319 (2.9)	2.66 (▲ 0.05)	227,470 (1.2)	136,780 (▲ 0.5)	1.66 (0.02)		1.51 (0.02)	2.6 (▲ 0.4)	1.56 (0.01)	2.7 (▲ 0.1)
12月	82,287 (2.1)	30,594 (0.9)	2.69 (0.03)	228,576 (0.5)	136,583 (▲ 0.1)	1.67 (0.01)		1.52 (0.01)	2.8 (▲ 0.1)	1.59 (0.03)	2.8 (0.1)
30年1月	76,707 (▲ 6.8)	28,666 (▲ 6.3)	2.68 (▲ 0.01)	230,146 (0.7)	135,132 (▲ 1.1)	1.70 (0.03)	— (—)	1.54 (0.02)	— (—)	1.59 (0.00)	— (—)

(注) 1. パートタイム関係取扱数を含む。2. 新規学卒者を除く。3. 季節調整値は、センサス局法Ⅱ (X-12-ARIMA) による。
 (平成30年2月季節調整替えを行い、平成29年12月以前の数値は改訂済)。4. 大阪の完全失業率は年平均と3か月平均。
 5. 下段は前年(度)比(差)または前月(前年同(月)期)比(差) 6. 「—」の部分は、本資料作成時において未公表。
 7. 平成23年3月～8月の完全失業率は岩手県、宮城県及び福島県の推計結果と同3県を除く全国の結果を加算することにより算出した補完推計値であり、また、9月以降は一部調査区を除いた全国の調査結果であるため、単純比較はできない。
 ※完全失業率の資料出所：総務省統計局「労働力調査」、大阪府総務部統計課「労働力調査地方集計結果 大阪の就業状況」

第3-1表 新規求人の状況(主要産業別)

※新規求人数(原数値)は前年同月比8.2%増と、15カ月連続で増加した。

(単位:人,%)

	29年												30年 1月
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	
産業計	78,683 2.2	82,054 5.0	75,374 9.5	72,846 5.4	78,154 16.4	76,013 6.0	72,806 5.9	78,479 10.5	78,213 8.7	84,122 15.2	79,858 9.7	72,987 13.7	85,160 8.2
建設業	5,041 ▲1.7	4,999 17.9	4,609 0.3	4,606 0.2	5,040 34.7	4,993 4.3	4,668 1.8	4,558 12.3	5,321 5.0	4,940 1.0	4,678 17.1	4,611 10.5	5,411 7.3
製造業	6,184 2.6	6,121 5.6	6,062 14.5	5,487 5.9	5,810 11.3	5,813 8.7	6,004 8.3	6,052 14.4	6,480 7.1	6,610 15.4	6,079 20.7	5,435 17.9	6,916 11.8
情報通信業	3,055 0.2	3,301 ▲12.5	3,156 ▲1.4	3,332 11.6	3,193 1.1	3,785 14.8	3,493 19.5	3,577 14.6	3,446 14.9	4,167 48.3	3,660 15.5	3,237 21.2	3,985 30.4
運輸業,郵便業	5,106 5.2	4,980 13.9	5,777 36.3	5,571 32.3	4,934 19.1	6,098 10.3	5,544 22.2	5,031 31.5	6,112 26.2	6,175 16.2	4,688 17.3	5,524 31.0	6,375 24.9
卸売業,小売業	11,275 1.1	11,325 ▲6.5	9,911 2.8	9,858 2.6	10,599 3.5	9,602 ▲4.3	10,157 10.2	9,855 ▲2.1	10,036 ▲0.5	10,975 13.0	10,191 8.7	9,489 16.1	11,249 ▲0.2
学術研究,専門・技術サービス業	3,109 10.7	3,081 ▲2.9	2,877 11.2	2,843 16.5	2,809 11.9	3,039 ▲1.7	2,548 ▲1.5	3,069 11.4	3,057 7.9	2,660 ▲0.0	2,663 3.4	2,482 ▲3.0	3,074 ▲1.1
宿泊業,飲食サービス業	6,799 ▲11.1	7,287 7.3	6,205 3.0	7,414 ▲3.9	7,955 15.7	6,368 2.4	7,528 3.9	7,297 6.9	6,715 23.9	8,539 32.6	7,405 ▲12.0	6,003 14.0	8,847 30.1
生活関連サービス業,娯楽業	2,440 ▲8.6	5,295 79.9	2,580 25.7	2,161 1.3	4,939 118.6	2,643 4.4	2,138 ▲1.6	5,067 8.7	2,521 ▲2.6	2,637 16.8	5,170 14.3	2,225 4.8	2,605 6.8
教育,学習支援業	1,050 ▲15.0	977 4.4	978 5.7	739 ▲5.3	736 17.0	944 ▲2.4	729 ▲13.3	780 12.7	1,075 17.5	939 21.3	817 ▲24.8	1,024 17.7	1,150 9.5
医療,福祉	20,130 5.9	18,995 0.8	19,240 15.3	17,981 4.4	19,073 13.4	18,891 9.9	17,383 1.3	19,920 11.3	19,880 11.4	21,444 13.3	19,830 14.5	19,445 11.4	20,831 3.5
サービス業(他に分類されないもの)	10,496 13.1	10,232 ▲1.2	10,466 3.4	9,835 8.1	9,846 15.8	10,621 8.0	9,669 5.8	10,182 15.5	9,831 ▲7.5	10,817 9.0	10,579 4.6	9,385 10.1	10,769 2.6

(注) 1. パートタイム関係取扱数を含む。2. 新規学卒者を除く。3. 上段は原数値。4. 下段は前年同月比

第3-2表 新規求人の状況(主要産業別・企業規模別・雇用形態別)

(単位:人,%)

平成30年1月 産業・規模	全 数		うち一般		うちパート	
		前年同月比		前年同月比		前年同月比
産業計	85,160	8.2	50,037	10.2	35,123	5.5
建設業	5,411	7.3	5,037	11.1	374	▲26.4
製造業	6,916	11.8	4,884	15.3	2,032	4.3
情報通信業	3,985	30.4	3,508	34.5	477	7.0
運輸業,郵便業	6,375	24.9	4,559	15.5	1,816	56.6
卸売業,小売業	11,249	▲0.2	6,385	3.1	4,864	▲4.2
学術研究,専門・技術サービス業	3,074	▲1.1	2,220	7.0	854	▲17.4
宿泊業,飲食サービス業	8,847	30.1	3,923	16.9	4,924	43.0
生活関連サービス業,娯楽業	2,605	6.8	1,476	13.8	1,129	▲1.2
教育,学習支援業	1,150	9.5	522	21.4	628	1.3
医療,福祉	20,831	3.5	9,985	3.4	10,846	3.6
サービス業(他に分類されないもの)	10,769	2.6	5,381	9.3	5,388	▲3.3
企業規模別						
29人以下	21,074	0.5	13,472	2.9	7,602	▲3.6
30~99人	17,406	9.8	11,106	14.0	6,300	3.0
100~299人	15,045	2.8	9,335	7.4	5,710	▲3.9
300~499人	5,899	13.5	3,410	35.2	2,489	▲7.0
500~999人	6,392	32.1	3,695	38.2	2,697	24.6
1,000人以上	19,344	12.6	9,019	4.0	10,325	21.3

(注) 1. パートタイム関係取扱数を含む。2. 新規学卒者を除く。3. 原数値。4. 一般は、パート以外の常用と臨時・季節を合わせたもの。

第4-1表 新規求職者の状況(態様別)

※新規求職者は77カ月連続で減少。すべての態様の離職者が減少。

(単位:件,%)

		29年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年
		1月												1月
全数	新規求職者	33,940	33,889	35,827	39,724	33,673	31,533	28,784	29,920	30,887	30,155	26,284	21,600	30,805
		▲ 2.0	▲ 6.4	▲ 4.4	▲ 5.1	▲ 2.4	▲ 6.1	▲ 6.3	▲ 5.5	▲ 3.8	▲ 7.2	▲ 7.1	▲ 3.8	▲ 9.2
常用	在職者	9,222	10,523	10,175	7,338	7,458	7,527	6,942	7,421	7,726	6,797	6,517	5,874	8,511
		1.7	▲ 3.4	0.9	2.5	0.8	▲ 7.6	▲ 7.4	▲ 3.0	0.3	▲ 8.5	▲ 5.9	1.6	▲ 7.7
	離職者	21,254	19,621	21,373	28,225	22,405	20,183	18,785	19,080	19,543	20,047	16,610	13,539	19,247
		▲ 2.9	▲ 7.7	▲ 5.4	▲ 6.5	▲ 2.9	▲ 5.6	▲ 5.0	▲ 6.3	▲ 5.0	▲ 6.5	▲ 8.0	▲ 5.2	▲ 9.4
	事業主都合 離職者	5,194	4,455	5,129	8,400	5,380	4,654	4,556	4,211	4,370	4,879	3,624	3,266	4,412
		▲ 5.2	▲ 13.1	▲ 6.6	▲ 4.8	▲ 3.6	▲ 6.6	▲ 8.0	▲ 10.4	▲ 3.4	▲ 5.6	▲ 14.3	▲ 7.7	▲ 15.1
自己都合 離職者	14,568	13,890	14,805	17,231	15,513	14,291	13,086	13,775	14,015	13,921	11,989	9,370	13,645	
	▲ 2.8	▲ 5.6	▲ 4.6	▲ 6.6	▲ 2.3	▲ 5.0	▲ 3.9	▲ 4.7	▲ 5.1	▲ 6.3	▲ 5.0	▲ 4.7	▲ 6.3	
	無業者	3,421	3,673	4,198	4,082	3,754	3,767	2,990	3,347	3,563	3,260	3,105	2,136	2,994
		▲ 5.8	▲ 8.4	▲ 11.2	▲ 8.0	▲ 5.0	▲ 5.5	▲ 12.0	▲ 6.8	▲ 5.6	▲ 8.4	▲ 4.7	▲ 8.1	▲ 12.5

(注) 1. 新規求職者は、パートタイム関係取扱数を含み新規学卒者を除く。2. 原数値、下段は前年同月比。
3. 在職者以下は、パートタイムを含み季節労働者を除く常用(雇用契約期間の定めがないか、又は4か月以上の雇用契約期間が定められているもの)のみであるため、新規求職者と各項目の足し上げとは合致しない。

第4-2表 新規求職者の状況(年齢別・性別)

※45~54歳の女性が増加。

(単位:件,%)

平成30年1月 年齢	男女計		男		女	
		前年同月比		前年同月比		前年同月比
年齢計(常用)	30,752	▲ 9.3	14,025	▲ 11.7	16,660	▲ 7.3
24歳以下	3,090	▲ 14.5	1,326	▲ 17.1	1,757	▲ 12.8
25~34歳	7,262	▲ 11.0	3,011	▲ 12.5	4,239	▲ 10.1
35~44歳	6,073	▲ 16.1	2,405	▲ 20.5	3,648	▲ 13.4
45~54歳	6,505	▲ 4.2	2,641	▲ 10.4	3,847	0.3
55歳以上	7,822	▲ 3.3	4,642	▲ 4.6	3,169	▲ 1.1

(注) 1. パートタイムを含み季節労働者を除く常用(雇用契約期間の定めがないか、又は4か月以上の雇用契約期間が定められているもの)。
2. 原数値。3. 求職申込書における性別欄の記載が任意のため、男女計と男・女の足し上げとは必ずしも一致しない。

第5表 正社員の求人・求職状況

※正社員有効求人倍率は、統計開始(平成16年11月)以来最高を7カ月連続で更新。

		29年	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年
		1月												1月
1	正社員 有効 求人数 (人) (%)	94,216 4.0	98,608 3.7	101,462 5.8	99,454 8.3	99,028 11.1	100,274 9.8	99,896 10.0	100,861 8.2	102,958 9.7	106,303 10.9	105,168 10.6	101,513 10.7	105,054 11.5
2	正社員 有効 求職者数 (人) (%)	90,000 ▲ 6.7	93,784 ▲ 6.9	99,965 ▲ 6.2	102,062 ▲ 6.5	100,697 ▲ 5.8	97,049 ▲ 7.0	94,194 ▲ 7.1	93,487 ▲ 7.6	92,619 ▲ 6.9	92,591 ▲ 6.6	88,716 ▲ 7.0	82,492 ▲ 6.6	83,085 ▲ 7.7
3	正社員 有効 求人倍率 (1÷2) (P)	1.05 0.11	1.05 0.11	1.01 0.11	0.97 0.13	0.98 0.15	1.03 0.15	1.06 0.16	1.08 0.16	1.11 0.17	1.15 0.18	1.19 0.19	1.23 0.19	1.26 0.21
4	正社員 新規 求人数 (人) (%)	36,009 ▲ 2.1	36,167 5.3	34,014 10.9	34,079 5.4	35,634 14.7	34,970 6.4	34,166 7.5	36,443 9.9	36,396 8.8	37,813 12.5	35,813 9.1	33,025 11.0	40,135 11.5
5	正社員以外 新規 求人数 (人) (%)	42,674 6.1	45,887 4.7	41,360 8.4	38,767 5.4	42,520 17.8	41,043 5.8	38,640 4.6	42,036 11.0	41,817 8.6	46,309 17.6	44,045 10.1	39,962 16.0	45,025 5.5

(注) 1. 「正社員」は下記の「非正社員」以外の者をいう。
「非正社員」: パートタイム労働者、派遣労働者、臨時・季節労働者、契約社員、準社員、嘱託等
2. 正社員有効求人倍率=正社員有効求人数/正社員有効求職者数。なお、正社員有効求職者数にはフルタイムの派遣労働者や契約社員を希望する者も含まれるため、厳密な意味での正社員有効求人倍率は低くなる。
3. すべて原数値。4. 下段は前年同月比(差)

第6表 職業別求人・求職状況

※「保安」「建設・採掘」「介護関連」の有効求人倍率は、5倍を上回っている。

(単位:人,倍,%,P)

平成30年1月 職業	有効求人数		有効求職者数		有効求人倍率	
		前年同月比		前年同月比		前年同月差
職業計(常用)	207,150	11.1	123,441	▲ 4.5	1.68	0.24
管理	868	▲ 6.0	444	▲ 15.3	1.95	0.19
専門技術	45,489	8.9	16,053	▲ 2.4	2.83	0.29
事務	22,222	16.6	35,525	▲ 7.1	0.63	0.13
販売	21,915	4.7	9,974	▲ 16.1	2.20	0.44
サービス	58,685	11.5	11,916	▲ 8.1	4.92	0.86
保安	6,032	8.8	737	▲ 3.8	8.18	0.94
農林漁業	345	13.9	298	▲ 6.9	1.16	0.21
生産工程	13,298	13.3	6,013	▲ 15.1	2.21	0.55
輸送・機械運転	10,010	13.2	3,174	▲ 5.6	3.15	0.52
建設・採掘	6,989	23.4	985	▲ 19.1	7.10	2.45
運搬・清掃等	21,297	11.3	23,267	▲ 1.7	0.92	0.11
介護関連	27,639	4.2	5,105	▲ 11.4	5.41	0.80

(注) 1. パートタイムを含む常用。2. 原数値。3. 「介護関連」は専門技術およびサービスのうち、介護関連の職業を合計したもの。

第7表 ハローワークにおける就職件数の推移

(単位:件,%)

	29年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年	1月											
就職件数	7,719	9,705	11,069	11,169	10,598	10,641	9,199	8,763	9,654	9,817	9,131	8,065	7,413	▲ 7.3	▲ 2.9	▲ 1.0	▲ 3.0	3.0	▲ 3.5	▲ 2.4	▲ 4.1	▲ 0.5	▲ 1.7	▲ 4.8	▲ 1.7	▲ 4.0

(注) 1. パートタイム関係取扱数を含む。2. 新規学卒者を除く。3. 原数値、下段は前年同月比。

第8表 雇用保険関係業務取扱状況

※雇用保険適用事業所数は88か月連続増加。雇用保険被保険者数は66か月連続増加。(単位:事業所,人,件,%)

		29年	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	30年	1月											
適用関係	月末適用事業所数	178,892	179,676	180,920	182,403	183,209	183,956	184,621	184,978	183,260	183,406	183,794	184,115	184,430	2.8	2.8	3.2	3.6	3.7	3.7	3.8	3.8	3.8	3.6	3.4	3.3	3.1
	月末被保険者数	3,455,374	3,468,596	3,483,018	3,494,543	3,532,431	3,561,576	3,568,117	3,568,701	3,562,820	3,558,646	3,568,568	3,578,618	3,573,818	1.5	1.8	2.4	2.5	2.5	3.0	3.1	3.3	3.3	3.3	3.4	3.6	3.4
給付関係	受給資格決定件数	8,667	7,697	8,512	13,373	10,384	8,454	7,813	8,190	8,064	8,914	6,941	5,589	7,914	▲ 3.4	▲ 2.0	0.3	▲ 4.1	▲ 0.9	▲ 0.9	▲ 1.8	▲ 3.5	▲ 2.7	▲ 2.0	▲ 8.2	▲ 3.0	▲ 8.7
	受給者実人員	27,043	26,561	26,811	24,955	27,079	28,649	28,281	31,159	29,607	29,655	28,354	27,043	25,807	▲ 11.6	▲ 9.6	▲ 6.4	▲ 7.3	▲ 3.6	▲ 5.0	▲ 5.3	▲ 4.4	▲ 5.6	▲ 0.0	▲ 2.8	▲ 2.7	▲ 4.6

(注) 1. 「受給資格決定件数」は、一般求職者給付に係る件数。(高齢継続被保険者及び短期雇用特例被保険者に対する求職者給付の件数を含まない。) 2. 下段は前年同月比

